

蒲 郡 市 長 様

年 月 日

蒲郡市移住支援金支給申請書

蒲郡市首都圏人材確保支援事業実施要綱に基づき、蒲郡市移住支援金の支給を申請します。

1 申請者

フリガナ		生年月日(西暦)	
氏名		年 月 日	
住所	〒	電話番号	
メールアドレス (任意)			

2 移住支援金の内容（該当する欄に○を付けてください）

単身・世帯	単身	世帯	世帯の場合は移住した家族の人数 (1の申請者は含まない)	人
				上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数 (申請者の配偶者を除く)

転入日(西暦)	年 月 日	転入日時点の 満年齢	歳
---------	-------	---------------	---

移住支援金の種類	就業(一般)※	就業(専門)	テレワーク
	起業		
	※就業(一般)の場合は申請対象となる求人管理番号		

3-1 就業先の法人等、勤務地（就業場所）の内容  
（上記2で移住支援金の種類が”就業”に該当する場合のみ記入してください）

就業先の法人等名	
勤務地の住所	

3-2 所属先の内容（上記2で移住支援金の種類が”テレワーク”に該当する場合のみ記入してください）

所属先の名称	
所属先の住所	
所属先へ行く頻度	週・月・年 回程度 / 行くことはない / その他（ ）

3-3 起業の内容（上記2で移住支援金の種類が”起業”に該当する場合のみ記入してください）

起業形態 (いずれかに○を)	法人	個人事業
法人名又は屋号		
所在地		

<裏面に続く>

4 各種確認事項（該当する欄に○を付けてください）※

別紙1「移住支援金の支給申請に関する誓約事項」に記載された内容について		A. 誓約する		B. 誓約しない
別紙2「蒲郡市首都圏人材確保支援事業に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について		A. 同意する		B. 同意しない
今回の移住に関して、国又は県から他の助成金を受給していません。（又は受給する予定はありません）		A. 意思がある		B. 意思がない
申請日から5年以上継続して、蒲郡市に居住する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
（就業の場合のみ） 申請日から5年以上継続して、就業する意思について		A. 意思がある		B. 意思がない
（就業（一般）の場合のみ記載） 転入日時点の満年齢について		A. 50歳以下		B. 51歳以上
（就業（一般）の場合のみ記載） 就業先の法人等の代表者又は取締役などの経営を担う者との関係		A. 3親等以内の親族に該当しない		B. 3親等以内の親族に該当する
（テレワークの場合のみ記載） 蒲郡市への移住の意思について		A. 自己の意思である		B. 所属からの命令である

※ 各種確認事項のB. に○を付けた場合は、移住支援金の支給対象となりません。

5 転出元での住所

※ 住民票を移す直近1年以上かつ通算5年以上、東京23区又は東京圏に在住していたことがわかる住所を最終の住所から順に記載してください。

期 間	住 所

6 転出元での状況（該当する欄に○を付けてください）

東京23区		在住		在勤		在住+在勤
-------	--	----	--	----	--	-------

7 東京23区への在勤履歴（上記6で転出元での状況が”在勤””在住+在勤”に該当する場合のみ記入してください）

- ※1 住民票を移す直近1年以上かつ通算5年以上の在勤履歴を記載し、それぞれの勤務先が発行する退職証明書（別紙5）など、在勤期間が確認できる書類を添付してください。
- ※2 東京23区への在勤後、移住前までに東京23区以外での在勤履歴があれば記入してください。  
**ただし、当該東京23区外の在勤履歴がある場合は移住支援金の支給対象となりません。**
- ※3 通学期間を合算する場合は、東京23区内の大学等へ通学していた期間を記載し、通学期間及び通学していた大学等の所在地が分かる書類を添付してください。

期間	就業先（又は通学先）	就業地（又は通学地）

8 アンケート（該当する欄に○を付けてください。テレワーク、起業の場合は「a」のみ回答ください。）

a. 移住支援金が移住の後押しになりましたか		後押しになった		後押しにならなかった
b. 移住支援金が対象企業を選んだ後押しになりましたか		後押しになった		後押しにならなかった
c. 求人情報について、どちらから情報を得ましたか		①あいちUIJターン支援センターホームページ		②バイトルNEXT、スタンプのいずれか
		③ ①②以外のWebサイト [サイト名: ]		③ハローワーク
		⑤ ④以外の職業紹介所		⑥その他求人情報誌等 [媒体名: ]